

本市における「重層的支援体制整備事業」の概要

1 事業概要

市民から寄せられる福祉に関する相談を包括的に受け止め、複雑・複合化したケース（8050 問題やダブルケアなど）を支援していくため、「Ⅰ 相談支援」、「Ⅱ 参加支援」、「Ⅲ 地域づくりに向けた支援」を一体的に行うもの



**効果**

- ・関係機関での情報共有・連携がスムーズに
- ・各分野の効果的な支援により、早期解決につながる

2 スケジュール

移行準備	5年度 8月まで	関係機関での模擬ケースの検討等（多機関協働会議）
	9月以降	実際のケースを基に、関係機関での支援プランの検討。アウトリーチや参加支援を委託で実施予定（試行実施）
本格実施	6年度～	重層事業担当部署がコーディネート。アウトリーチや参加支援は引き続き委託で実施予定

3 本格実施の支援フローの方向性

- ①相談窓口等における既存の連携で解決が困難な複雑・複合化したケースは、重層事業担当部署につなぐ
- ②重層事業担当部署は、つながれたケースの課題を整理し、関係機関による会議（重層的支援会議）を開催し、支援プランを作成
- ③支援プランに基づき、関係機関において各種支援を行い、解決（終結）を目指す

